

【基本情報】

クラブ名	レノファ山口 FC		
活動テーマ	クラブ運営サポート		
実施場所	おのサンサッカーパーク		
活動部署	運営部		
	強化部		
参加者	磯谷 駿	峰田 祐哉	小澤 亮太
	木村 有磨	上利 直輝	近藤 拓弥
	佐藤 謙介	藤田 駿介	ファン・サポーター
活動期間	2025 年 10 月 12 日 13:00~16:30		

【活動報告詳細】

■活動目的

クラブ運営を通じて、日頃より選手たちがどのような方々に支えられているのかを肌で感じてほしい。また今回はレノファ山口 FC クラウドファンディング 2025 事業ということもあり、ファン・サポーターとも触れ合う時間にしてほしい。

■活動内容

レノファ山口 FC クラウドファンディング 2025 の返礼品である、選手・サポーターによる PK 対決、フィジカルコーチによるストレッチ体験の準備や手伝い、その後行われる BBQ の準備や片付けを行なって頂きます。またその中で運営面だけでなくファン・サポーターとも触れ合い、レノファ山口 FC というクラブがどのような人たちに支えられているのかということを感じてもらい、選手自身の活力に変えてもらいたい。

■選手コメント

磯谷 駿

クラウドファンディングを通していつも応援してくださっているファン・サポーターの皆様と交流することができました。交流している中でサポーターの皆様と一緒にストレッチ、PK 対決で多くの笑顔を見ることができ、イベントに携わった身としてすごく嬉しく、力をもらいました。また、バーベキューでは補助としてお肉を焼いたり片付けをしたりなど裏方としての仕事を体験することができ、いつも自分たちは裏で動いてくださっている方々のおかげで不自由なくサッカーができていたのだと改めて感じました。とても良い経験をさせてもらったので今後の活動に活かしていきたいです。

峰田 祐哉

今回の運営を通じて、我々サッカー選手はファン、サポーターの方々の多くの応援、ご支援があるからこそ成り立っているということを改めて強く感じる事ができた。ファン、サポーターの方々と今回のように長い時間、一緒にの事をしながら話したりすることはこれまでになかった中で、より深い話をさせていただくことができ、本当にありがたいと思った。チームや個人がどのような状況であれ、我々選手の背中を押してくれるありがたい言葉や、応援をより近くで感じる事ができ、より一層がんばっていかねばならないと思う事ができた。

小澤 亮太

今回の新人研修では常日頃応援してくださるサポーターの方と触れ合う機会を運営・サポートするという内容でした。まず、このようなイベントだけでなく、ホームでのリーグ戦の試合の準備・運営・片付けなど試合を開催するにあたって様々な人たちのご尽力のおかげで成り立っていることを改めて感じました。

また、クラウドファンディングをしてくれた方々のレノファに対する応援の気持ちを感じ、より一層その人たちのためにも勝ちを届けたいといけないなと思いました。

木村 有磨

クラウドファンディングのイベントを通して、様々なことを学ぶ事ができた。日々どんな人たちに支えられてサッカーができているのか、理解できていませんでしたが、返礼品という形で触れ合い、支えてくれている方々を知れるいい機会になったと思う。今回のイベントを経験したことで、試合の時も一緒に戦えると思う。この経験を生かして今後のサッカー人生に繋げていきたいと思う。貴重な経験をさせていただいたクラブ、サポーターに感謝の気持ちを忘れずに頑張りたい。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	レノファ山口 FC		
活動テーマ	山口県、スポーツ推進 project		
実施場所	山口県 美祢市 成進高等学校		
協働団体	レノファ山口	成進高等学校	教員：山本貴司
参加者	磯谷駿	小澤亮太	
活動期間	2025 年 6 月 16 日		

【活動報告詳細】

■活動目的

・山口スポーツ推進の一環として、山口県の児童の運動能力が全国的にも低く、地元のプロスポーツ選手が実際に生徒たちと触れ合うことでスポーツをすることへの意欲を掻き立て、運動能力向上に繋げていきたい。

■活動内容

- ・成進高校の教職員との協議
- ・教科会議への参加
- ・成進高校、保健体育科教員と共に体育の授業

■選手コメント

磯谷駿選手

新人研修の一環として成進高等学校の体育の授業を通して、社会経験をさせていただきました。先生の方々のお話の中で授業の組み立て方や流れなどを事前に準備しレギュラーもありましたが、それを実行するところなどはサッカーに似ている部分もありやりがいを感じました。また、授業の中で生徒に卓球の指導を行い、一緒に参加することで改めてスポーツは自然と笑顔が生まれ楽しいものだという風に感じることができました。この活動を通して改めてスポーツの大事な部分を学ぶことができたと思います。これからの活動にも活かしていきたいと思います。

小澤亮太選手

まずこのような新人研修を行えたこと。協力してくれた学校、先生たち、生徒にとっても感謝をしています。今回は成進高校の生徒と一緒に体育の授業を受けるという研修内容でしたが、様々な生徒がいる中で積極的にコミュニケーションをとり、活発的に授業内容の卓球に参加できました。心掛けたことは、振る舞い方です。プロサッカー選手として見られているということを意識して、生徒や先生たちに対する態度や言葉遣いには気をつけて行動しました。今後どこで誰が見ているかわからないので、振る舞いには気をつけて生活していきたいと思いました。

■活動写真



【基本情報】

クラブ名	レノファ山口 FC		
活動テーマ	レノファ山口 FC 選手と一緒にスタジアムグルメを考えよう!!		
実施場所	山口県立西京高等学校		
協働団体	レノファ山口	山口県立西京高等学校	山口県教員：山本貴司
参加者	峰田祐哉	木村有磨	
活動期間	2025 年6月19日から		

【活動報告詳細】

■活動目的

世代間、地域交流を最大の目的とし、共に考え一つの目的に向かって伴走する

■活動内容

- ・西京高校の生徒達と一緒にスタジアムグルメを考える
- ・実際に 10 月 or11 月にホームゲームでスタジアムグルメとして販売
- ・地元の高校生の視点、サッカー選手の視点を生かした商品開発

■選手コメント

峰田祐哉選手

山口県が地元である西京高校の生徒たちと、山口県をホームタウンとする我々レノファ山口 FC の選手でしか話すことのできないような話し合いを行うことが出来た。生徒の高校生という視点からとプロサッカー選手というお互いに違った視点から、スタジアムグルメの開発、販売という同じ目標に向かって意見交換を行ったことで、その目線や立場にあることでしか思いつかないことや、感じるものがそれぞれにあり、良いアイデアだと感心しながらも、そういった考え感じるものがあるのかという、勉強にもなり、とても有意義で、興味深い時間を過ごすことが出来た。また、レノファは地元の多くの人の憧れであり、それと同時に応援され、支えられているのだと再認識し、強く感じる事が出来た。この活動を通して、多くのものを感じることができ、とても良い経験になった。

木村有磨選手

今回の活動を通して、地元の高校生達と協力してスタジアムグルメを考えるという貴重な経験ができました。個性豊かな高校生たちの柔軟なアイディアがあり、さまざまな気づきがありました。

そして、レノファ山口 FC というクラブが、地元の皆さんにとっても愛され、応援されているかを再認識することができました。

11月のホームゲームでは、自分たちで考案した商品が実際に販売されるということで、より多くのサポーターの皆さんや、アウェイサポーターの皆さん、地域の皆さんにレノファの魅力、山口県の魅力の魅力を伝えて行ければ良いなと思います。

■活動写真

